

03

UNIX・Linuxの利用について

教育用UNIXについて

教育用UNIXサーバは、演算サーバ、コンパイルサーバ、授業で作成したWebコンテンツの学内用Webサーバとして利用することができます。教育用UNIXへは情報教室からtelnetやX端末エミュレータを用いて接続してください。教育用UNIXサーバ利用の場合は、別途各サービスを利用するための教育用UNIXユーザIDが必要となります。ご利用を希望される場合は、ITサポートオフィス(情報支援課情報教育係)までお申し出ください。



ITサポートオフィスの連絡先

ITサポートオフィスの連絡先については、P.028をご覧ください。

教育用UNIXサーバに導入されている主なアプリケーション

OS	Solaris 11.2
Webサービス機能	Apache HTTP Server 2.2.27
開発環境	gcc 3.4.3
Perl	Perl 5.10.0
shell	csh(tcsh)
PHP実行環境	php 5.3.28
java/JSP実行環境	tomcat 6.0.41
エディタ	emacs 24.3.1
C	Solaris Studio 12.3
Fortran	Solaris Studio 12.3(f95)

Linuxについて

Linuxが利用できる教室

本学ではLinuxを仮想OSとして動作させています。なお、ユーザID・パスワードは、メールやWindowsのログイン時に必要なユーザID・パスワードと同じです。

● 京田辺校地

<情報メディア館>	JM201~206
	JM301~306
	JM402~406

● 今出川校地

<寧静館>	N21~23・地1~地3
<弘風館>	K21
<良心館>	RY307~315
<臨光館>	R303・304
<志高館>	SK地1・地9

Linux環境

ディストリビューション	CentOS 6.5
Kernel	2.6.32-431
Xマネージャ	Xorg-x11-7.3-13
デスクトップ環境	gnome-desktop-2.28.2-11
プログラミング	gcc, perl, j2sdk, compat-gcc, gdbm, gawk
シェル	bash, csh, tcsh
文書作成	Liber Office
エディタ	vim, emacs
通信	vsftpd, telnet
日本語変換、日本語入力	anthy, ibus-anthy
印刷	cups

1 情報環境を利用する

2 一般教室での業に情報設備を活用する

3 授業で情報教室を利用する

4 授業でITを活用する

5 マルチメディア技術を活用した教材作成

6 ラーニング・コメントの利用

7 IT活用ノウハウを得る

8 学術資料の活用方法

9 その他